

福祉

[主な活動エリア：町田市全域]

町田市認知症友の会

設立目的 医療・介護事業者・製薬関連業者・地域包括支援センターなどと連携して、認知症当事者と家族の負担軽減の一助になればと活動しています。

活動内容 定例会議、家族交流会(当事者、家族介護者、介護施設スタッフ、一般サポーターが意見交換する会)、よさこい踊りや「まちカフェ!」での市民との交流。

👍 ここが得意です!

介護経験が豊富なメンバーが介護相談をお受けています。現在は毎週月曜日13:00~16:00(年末年始・祝日を除く)に認知症介護電話相談「認知症町田ほっとダイヤル」を実施中。お気軽にご連絡ください。

🎯 求めています!

- タケノコほりなどのイベントの移動手段がなく参加できない方もいます。送迎を手伝ってくれるメンバー募集中です。
- オンラインおしゃべり会をサポートしてくれる学生や若い人募集中です。



プロフィール

☎ 090-9270-4477(認知症町田ほっとダイヤル)

☎ 090-5209-3107(井上美恵子)

✉ mieko-ino@r2.dion.ne.jp

🌐 <http://dtomo.org/>

福祉

[主な活動エリア：町田市全域]

町田要約筆記サークル かけはし

設立目的 聴覚障害者には手話より日本語が得意な方々が多くおられます。こうした方々に向けて、文字による通訳(要約筆記)の普及と要約筆記者の育成を目的に発足。

活動内容 町田市で要約筆記者派遣制度が始まってからは、文字による意思疎通支援(筆談、情報の文字化、字幕)により、当事者と市民との相互理解促進に力を入れている。

👍 ここが得意です!

1992年設立以来、中途失聴・難聴の方々との交流や町田市社会福祉協議会主催の要約筆記養成講座を担ってきた経験を通し、文字による意思疎通のノウハウを蓄積しております。

🎯 求めています!

- コミュニケーションを豊かにする筆談の講習会を開きたい方、是非お声掛けください。出張いたします。
- その場の音声情報を文字で同時通訳する要約筆記に関する情報提供・相談などにも応じられます。



プロフィール

☎ 042-792-5018(大石幸子)

✉ sachi-oishi@nifty.com

福祉

[主な活動エリア：町田市全域]

町田市民生委員児童委員協議会

設立目的 「隣人愛をもって社会福祉の増進に努める」を信条に、地域の方と共に支えあいながら安心・安全な地域づくりを目指します。

活動内容 ① 地域に暮らす身近な相談相手として、福祉に関する様々な相談に応じます。
② 高齢者や子どもたちの見守りを行います。

👍 ここが得意です!

- 地域の方の身近な相談相手として日常の心配ごとや困りごとの相談に応じます。
- 様々な課題の解決に向けて行政関係機関への「つなぎ役」となります。

🎯 求めています!

- 医療や介護、子育ての困りごとがございましたら、お気軽にご相談ください。
- 地域でお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ民生児童委員をご案内ください。



プロフィール

☎ 042-724-2537(星野・村上・佐藤)

✉ fukushi010_02@city.machida.tokyo.jp

🌐 <https://www.city.machida.tokyo.jp/iryo/tiikihukushihoka/minsei.html>

福祉

[主な活動エリア：鶴川地区]

みなさんの居場所『ぼくはぼく』

設立目的 共生社会の実現を目指す。活動を通じ多様な方々と集い支え合う場。各々の自己肯定感を上げて認め合い、「自分は自分でいいんだ」と思える場面をたくさん味わう。

活動内容 飲食、音楽、ワークショップ、ミニレク、ミニサプライズ、プラトーク(プラッと寄り道気軽なおしゃべり)等行う。ハンディある方ない方、地域の皆様どうぞ。

👍 ここが得意です!

「ぼくはぼく」のメンバーは、福祉に携わっている現役又は経験者さんと保護者さんです。当事者さんの視点でこの事業を考えてきています。認め合う大切さを核に置き活動をすすめます。

🎯 求めています!

活動日時は金土日の17:30~20:00。ボランティアスタッフさんが不足気味です。活動内容にご興味ある方、ご協力下さる方がいらっしゃいましたらぜひ、私達と活動してみませんか?



プロフィール

☎ 090-4731-8107(松並朱)

✉ matsunami.1299@gmail.com

🌐 <https://bokuhaboku.cafeblog.jp/>f <https://m.facebook.com/bokuhaboku/>

福祉

[主な活動エリア：町田市及び近郊地域]

まちだポールウォーキングクラブ

設立目的 運動不足の方、足腰に不安を感じる方、シニアの方等に、整形外科医が考案したポールを使ったウォーキングを通じて、市民の「健康で積極的な生活」に寄与します。

活動内容 東京都健康長寿医療センターの医師の実証研究に基づく方法で、日本PW協会認定コーチが、公園や史跡、野山をウォーキングしながら仲間と健康づくりをします。

👍 ここが得意です!

- 足腰に不安を抱える方、シニアの方に、外に出る機会を作り、健康をお手伝いできます。
- 仲間と楽しいウォーキングで、季節と自然を感じ、文化に触れ心身ともにリフレッシュできます。

🎯 求めています!

- 野外活動が多く天候に左右されるため、悪天候時に使用できる屋内施設を借りたい。
- フレイルの方を現にお世話している方から、そのお世話方法を聞いて参考にしたい。



プロフィール

☎ 044-989-4166(大石)

✉ bsamasuo@ktj.biglobe.ne.jp

福祉

[主な活動エリア：町田市全域]

NPO法人 ゆどうふ

設立目的 全国的に増加し社会問題化しているひきこもり等生きづらさを抱えた若者と家族の支援活動を行うため。

活動内容 小山エリアに古民家を借りて、若者が集えるフリースペース「ふらっと」の運営をしています。その他専門職のカウンセリング、ご自宅への訪問を行っています。

👍 ここが得意です!

- 臨床心理士が多様な若者の悩みや生き方について個別に相談に応じることが出来ます。
- ゆどうふを利用している若者で構成されている音楽部があります。施設等へ出張演奏ができます。

🎯 求めています!

地域の困りごとをゆどうふに通う若者が解決する「わらしペワークプロジェクト」を実施しています。お仕事のご依頼をお待ちしております!お気軽にご連絡ください。



プロフィール

☎ 042-814-6675(辻岡秀夫)

✉ info@yudofu.or.jp

🌐 <http://yudofu.or.jp>f <https://www.facebook.com/npoyudofu/>🐦 https://twitter.com/info_yudofu

Goal 12 「つくる責任つかう責任」

次の世代に便利なエネルギーや美しい環境を残すためには、無駄なエネルギーや資源の消費、過剰な生産をストップし、計画的な消費をしていくことが必要です。現状、私たち人間は地球が作り出せる資源やエネルギーの1.7倍(2019)を使って生活しています。

Goal 13 「気候変動に具体的な対策を」

気候変動対策には①地球温暖化の進行を止める緩和策、②気候変動の影響の回避・低減を図る適応策の2つのポイントがあります。日本では世界で5番目(2020)に二酸化炭素を多く排出している国。電気やガソリンの使用量を減らすなど、できることから始めましょう!